

◆ 平成 26 年度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：柳瀬川の最上流をきれいにする会

代表者：会長 鈴木 良一

URL :

1. 活動が必要とされた状況

川域の自然環境の維持・保全には川道作業環境の整備などで草刈りや成長する草木の適切な除去／伐採作業が必須、そのため機器・道具類を補充整備する必要がある。



2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

4月 (97名が参加) 中学生が沢山参加、高橋花壇整備作業実施。

5月 (142名参加) 学校ファーム周辺樹木伐採作業実施。高橋広場整備作業実施。

6月 (50名参加) 河川敷孟宗竹伐採整理作業実施。

7月 (41名参加) 川道の真竹、篠竹の若芽伐採作業実施。

学校ファームジャガイモ掘り。

8月 夏祭り実施のため定例清掃は中止。週交代の地区毎の高橋清掃、水やりのみ実施。

9月 (26名参加) 酷暑の中、中学運動会。高橋広場排水対策排水管敷設作業実施。

10月 (合計約 138名参加) 秋の大規模清掃、やや中学生少いが、盛上がり。ゴミ拾いや河川敷除草作業実施。中学生生物調査でタモロコ、ヤマベ、ドジョウ、川カニ等確認。高橋広場草花苗 250本植栽。

11月 (60名参加) 秋の気配、川ゴミ拾いと落葉掃き作業。高橋広場落葉清掃と花苗植栽。

12月 (41名参加) 冬、ゴミ拾いや川上流大鐘地区竹林周辺の孟宗竹の伐採整理。高橋広場落ち葉の片付け作業実施、年末清掃で今年のしまい片付。

2月 (62名参加) 冬のアカ落として川歩き中心の作業。河沿道の竹などの片付け実施。

上記定例清掃以外に週 1 回の高橋広場周辺のための整理清掃作業を地区当番制で実施。



3. 活動の成果

定例清掃活動を毎月第 2 土曜日に実施し、適宜、流域に倒れ込む樹木や生長する竹類、草類の除去作業で川道清掃が可能な環境を確保する作業を実施しました。また毎週、高橋広場前川道清掃実施。定例清掃今期は、2月時点で、延べ 657名（9回、イベント 1回を含む。平均 73名）の参加者を数えました。こうした河川流域の環境保全にとって、道具類や機器の整備進捗は効率的作業推進に大いに貢献しました。

4. 今後に残された課題

◇清掃機器の管理保管環境の整備～整備されつつある清掃機器の管理に精通する管理担当の育成と保管等の環境整備が急務

◇清掃活動の協働、協力団体の幅を広げる

◇川の水量増や雑排水対策

展望：下水道未整備地区での事業推進、水質保全やホタル回帰、魚・昆虫、動植物の生育保全努力で、住民に誇れる自然が創出される事を期待します。